

だい かい
第8回アンコールワット にほんご
日本語コンクール

ろうどく ぶ もん
朗読部門

ろうどくげき ぶ もん
朗読劇部門

せんこう か だい
選考課題

《こころはっぱ パート1》

こころはっぱ と いふ きを して いますか。

こころはっぱの きは、みんなの こころの こえが きこえます。

たのしいと、あかるい いろの はっぱ、かなしいと、さみしい
いろの はっぱに なる ふしぎな きなのです。

ある ひ、こころはっぱの きの うで、うさぎちゃんが
いました。

「あれ、はじめて みる いのししくんが きたわ。」

たぬきくんと きつねくんも、います。

「ひっこして きたんだね、きっと。」

「おおきいなあ。なんだか つよそうだなあ。」

うさぎちゃんは、

「ちょっと こわそうねえ。」

と みみを ぴくぴく うごかしました。

いのししくんは、こころはっぱの きの したに くと
たちどまりました。そして、ぼそり ぼそり、こう いったのです。

「ああ、ともだち、ほしいなあ。

どうしたら…、ぼく…、ともだち、できるのかなあ…。」

こころはっぱの きの はっぱが、さあっと さみしい いろに
かわりました。

《こころはっぱ パート2》

たぬきくん、きつねくん、うさぎちゃんは、かおを
みあわせました。

「ともだちが ほしいんだって。」

「さみしそうですね、いのししくん。」

さんびきは、きの うえから こえを そろえて いいました。

「ともだちに なって。」

いのししくんは、びっくり。

「ひえっ、なんだあ、だれだあ。」

さんびきは、するるんと きから おりて きました。

「いっしょに あそぼう、いのししくん。」

いのししくんは、どっすん どっすん とびはねました。

ぱあっ。こころはっぱの きの はっぱは、いろが また
かわりました。あか、きいろ、みどり、いろとりどりの とても
きれいな はっぱが ひらひらと まいました。

たぬきくんと きつねくんが おおきな こえで いいました。

「あっ、こころはっぱの きが、みんなで あそぼうって。」

「わーい、わーい。」

「あはははは！」

たぬきくん、きつねくん、うさぎちゃんに、いのししくんは、
かぜに のって とんで いく こころはっぱを、わらって わらって
おいかけました。